

北村慈郎牧師の処分撤回を求め、ひらかれた合同教会をつくる会

《関東（東京）出前集会》のご案内

日本基督教団における北村慈郎牧師の戒規免職処分が行われてから、本年10月が来ますと満7年になります。その間3回の教団総会毎に、大阪教区と神奈川教区から北村慈郎牧師の免職撤回と聖餐論議の場設定を求める教区総会決議教団総会議案を提出しています。しかし、この二つの議案は教団総会では審議されずに、議事日程の段階で議長によって葬られています。この不当な教団執行部の処置に表れています現在の教団の教会性は、聖書に基づく福音主義教会からは大きく逸脱しているのではないのでしょうか。今回は同じ聖餐の問題で苦悩を強いられています地方教会の場から、武田武長さんに発題をお願いしました。日本基督教団の教会性について共に考え、日本基督教団が、異なる他者を強引に切り捨てるのではなく、多様性の中で一致を求めてゆく本来の合同教会として成長していくためにも、北村慈郎牧師の支援を通して教団改革に取り組んでいきたいと願います。

本年は教団総会がありませんので、北村慈郎牧師の処分撤回を求め、ひらかれた合同教会をつくる会では10月に関東（東京）と関西（大阪）で出前集会を開催することにしました。関東（東京）出前集会は下記のように開催しますので、万障繰り合わせの上ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

日時：2017年10月7日（土）午後1時～4時

場所：早稲田奉仕園リバティールホール

〒169-8616 東京都新宿区西早稲田2-3-1 (TEL03-3205-5411)

(裏面に地図あり)

発言Ⅰ 長野佐久教会信徒 武田武長さん

「地方の小さな教会の歩みの中から—日本基督教団の教会性を問う」

発言Ⅱ 支援会世話人代表 関田寛雄さん

「日本基督教団の活路を開く～北村慈郎牧師の処分撤回を求め、ひらかれた合同教会をつくる宣言運動から～」

その他：北村慈郎さん挨拶、大阪教区・神奈川教区声明、事務局報告、協議など

○主催：北村慈郎牧師の処分撤回を求め、ひらかれた合同教会をつくる会

(連絡先 事務局長：久保博夫090-2669-4219)